

・器具の取付には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

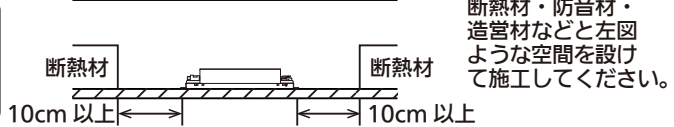
施工説明 工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 警告

- 本器の分解や改造および修理はしない。
火災や感電の原因となります。
- 必ず適合負荷を最大接続台数以下で使用する。
異常発熱や火災の原因となります。
- 施工は取扱説明書にしたがい確実にこなう。
火災や感電、落下の原因となります。
- 電線は剥き代を守って、確実に差し込んでください。
火災や感電の原因となります。
- 屋外、湿気が多い場所、振動のある場所、可燃性のガスが発生する場所に取り付けない。
火災や感電の原因となります。
- 断熱材（防音材などの断熱効果のあるものを含む）をかぶせた状態で施工はしない。
火災の原因となります。



仕様

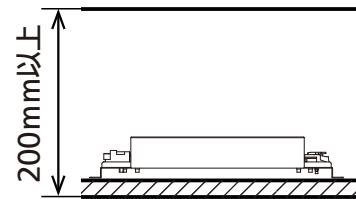
定格電圧	AC100～242V 50/60Hz	適合負荷	当社製連続調光型LED照明器具（起動方式LZ）
使用温度範囲	5～35℃（結露なきこと）	最大接続台数	電源ユニット4台まで
入力電流	36mA以下	適合コントローラ	NK51011

施工上の注意

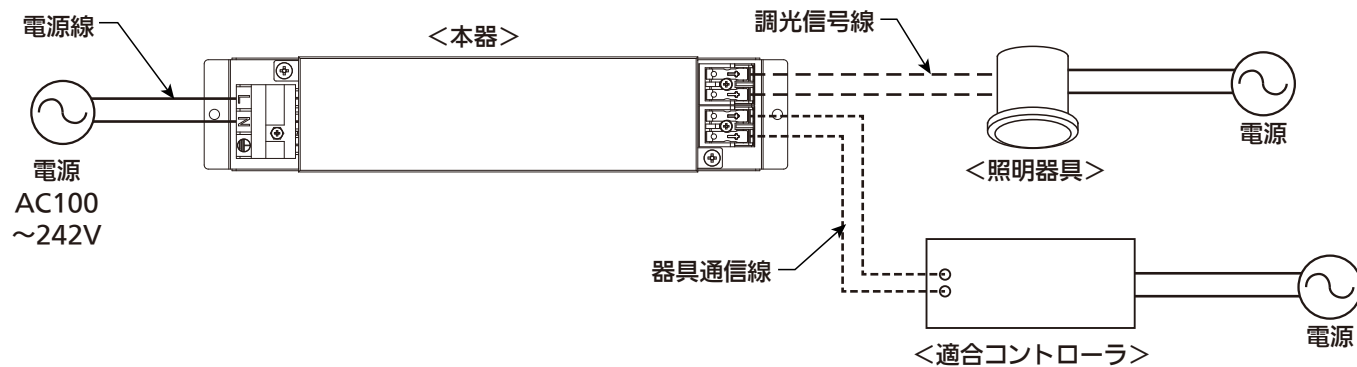
- 適合外の照明器具とは接続できません。また、適合外とのコントローラとも接続できません。
- 点検できる場所に設置してください。
- 制御盤など盤内部には設置できません。

施工前のご確認

- 信号変換インターフェースの重量（約0.5kg）に十分耐えられるような箇所に設置してください。
- 天井裏に設置する際には、φ100以上の穴より設置してください。
（埋込み深さ200mm以上が必要になります。）



配線方法（結線図）

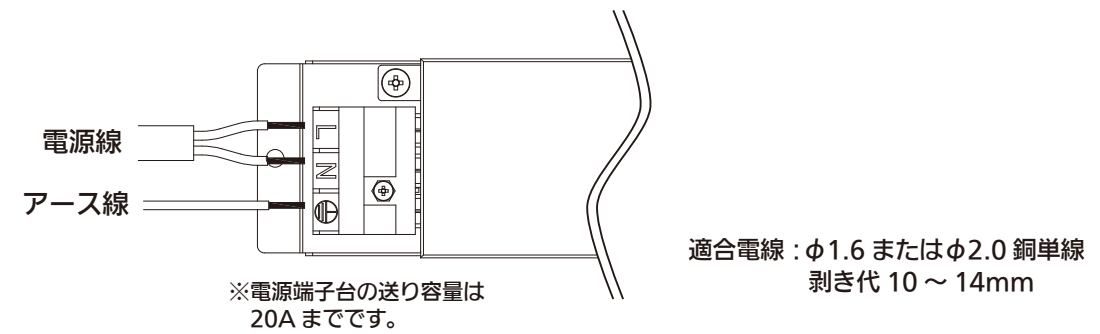


- ・電源線、アース線はφ1.6またはφ2.0銅単線をご使用ください。
- ・器具通信線にはFCPEV（CPEV相当）φ0.9またはφ1.2×1ペアをご使用ください。
- ・調光信号線にはEM-CPEE（CPEV相当）φ0.9またはφ1.2×1ペアをご使用ください。
- ・調光信号線の総配線長は50m以下にしてください。

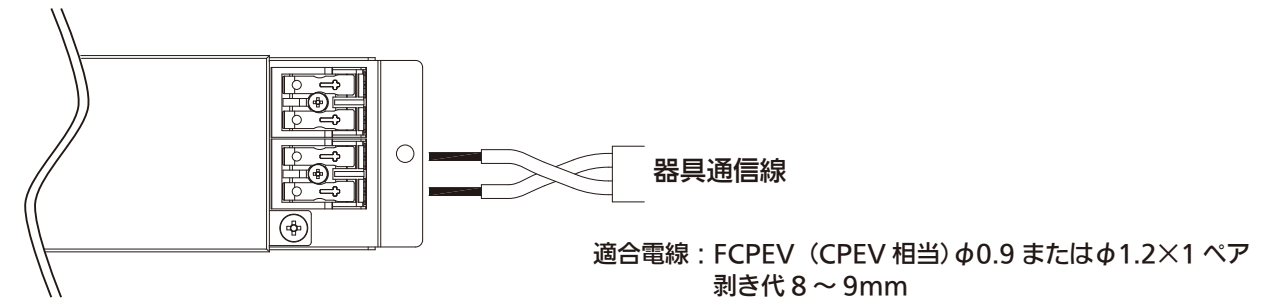
施工手順

1. 電源線を電源端子台に、アース線をアース端子に接続する。

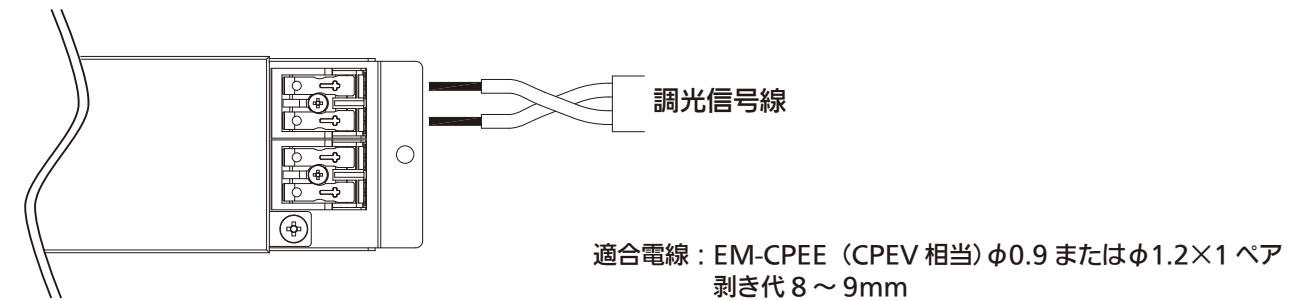
電源線を本器の電源端子台に確実に接続してください。



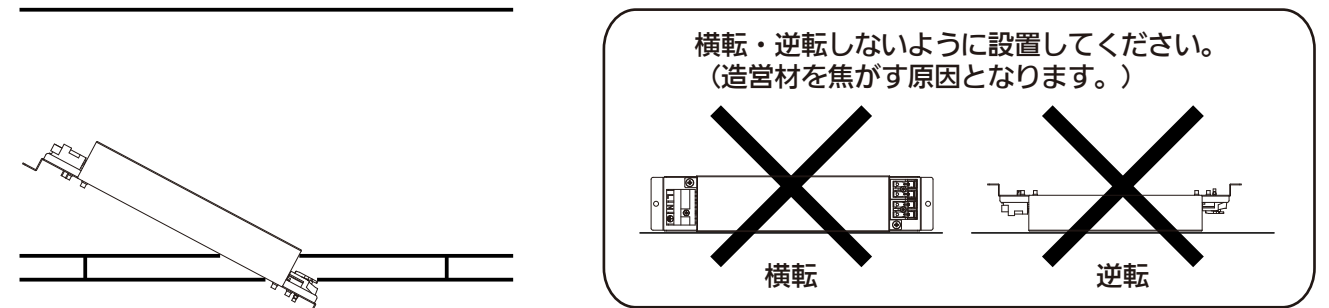
2. 器具通信線を接続する。



3. 調光信号線を接続する。

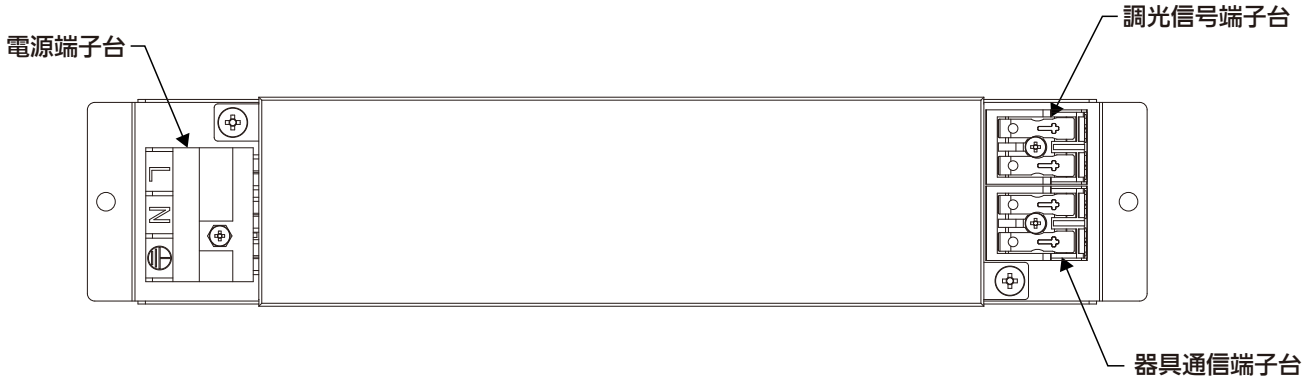


4. 点検口などの穴より天井に設置する。（天井裏に設置する場合のみ）



本器を天井裏に設置するには、φ100以上の開口と奥行き200mm以上の空間が必要です。

取扱説明 お客様へ、この説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。 お読みになったあとは、この説明書を大切に保管し、必要なときにお読みください。	
安全上のご注意	
必ずお守りください	
警告	
●本器の分解や改造および修理はしない。 火災や感電の原因となります。	●接続された照明器具を交換する際は必ず照明器具の電源を切ってください。 感電の原因となります。
注意	
●本器には寿命があります。設置して 10 年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。 点検・交換してください。 ※使用条件は周囲温度 35℃、1 日 10 時間点灯です。 ・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。 ・1 年に 1 回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。 ・3 年に 1 回は工事店などの専門家による点検をお受けください。 点検せずに長時間続けるとまれに火災・感電などに至る場合があります。	
各部名称とはたらき	



保証について
保証期間はお買い上げ（お引き渡し）日より1年間です。 保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。
故障かな？と思ったら

現象	考えられる原因	処置
あかりがつかない。	照明器具の電源が入っていない。	照明器具の電源を入れてください。
	消灯状態になっている。	コントローラ側で点灯操作をしてください。
	結線図どおりに正しく接続されていない。	結線を再度見直してください。
消灯できない。	コントローラの電源が入っていない。	コントローラの電源を入れてください。
	本器の電源が入っていない。	本器の電源を入れてください。
	調光信号線が接続されていない。	調光信号線が正しく結線されているか確認してください。
	器具通信線が接続されていない。	器具通信線が正しく結線されているか確認してください。
	適合負荷が接続されていない。	仕様をご確認のうえ、適合負荷を接続してください。
	接続台数が最大接続台数を超えている。	接続台数を最大接続台数以下にしてください。

上記点検でもなお異常がある場合は、ただちに電源を切り、ご購入の販売店、工事店にご相談ください。

安全チェックシート			
・下欄の各項目について確認し、該当する場合は点検結果に○を記入してください。			
安全点検項目		区分	点検結果
使用状況・環境	使用期間は 10 年以上である。	B	
	使用期間は 15 年以上である。	A	
	累積点灯時間は 40,000 時間以上である。	A	
	器具の使用温度が高い（35℃以上）。	B	
	電源電圧が高い。又は低い。（定格の 106%以上、94%以下）	B	
	分岐回路の絶縁抵抗は 0.2MΩ 以下（200V）又は 0.1MΩ 以下（100V）である。	A	
	取付部に常時振動が加わっている。	B	
	使用場所に水気・湿気が多い。	B	
	使用場所に腐食性ガス（温泉・塩害を含む）・じんあいが多い。	B	
本器	本器・パネルなどが手で触れられないくらい熱くなる。（60℃以上）	A	
	本器・パネルなどに変形・ひび割れなどがある。	A	
	塗装・めっき面などにふくれ・剥離などがある。又は錆が出ている。	B	
	焦げ臭いにおいがする。	A	
	電線に著しい変色・ひび割れなどがある。	A	
	電線接続部（端子台など）が接触不良（緩み、抜けなど）を起こしている。	A	

【点検結果の判定】

- ・区分 A の○印が 1 個でもあれば、調査した本器は劣化状態が相当進行し、危険な状態に至っていることがあります。速やかに交換してください。
- ・区分 B の○印が 1 個でもあれば、調査した本器は劣化状態が進行していることがあります。交換又は継続的に点検してください。

上記項目以外でも不具合があれば、工事店などの専門家にご相談ください。